

潮風にのせて

創作活動で自分発見

香々地青少年の家では、入所団体の方々向けに、まが玉やバードコールなどの創作活動を7種類用意しています。また、主催事業では、季節に合わせたリースづくりやネイチャークラフトなども実施することができます。

完成品もさることながら、作成している人を観察するのが私は好きです。見ていると既製品に近いものができたときに満足することもあれば、そばにいる人と話しながら、作品というよりもストーリーを組み立てることもあるようです。

自由度の高い活動の場合、私が作成前の説明時に伝えることは、以下の3点です。

- ①自分らしさを発見・表現しよう♡
- ②アイデアはいただきちゃおう♡
- ③時間の逆算をしようΣ(□|||)

①についてよく話すのは、「盛り盛り」「すっきり」「キラキラ」など自分の好みに気づきやすいということです。

②について話すと小学生は「やった～」と喜び、いただいたアイデアを自分の感性で変化させます。

③については、時間の許す限りひたらせてあげたいけれど、次の活動のため、利用者と確認しながら時間の見える化をしています。

子どもの作品は大人の想像をはるかに超え、縦にも横にも延びていきます。準備した持ち帰り容器では入りきれないことがあるほどです。

青少年の家での創作活動は一見地味なようですが、自己肯定感の向上と自己実現をねらえる活動だと考えています。

所長 須股 恵美子



事業報告

森フェス～「体験の風をおこそう」運動推進事業～

11月17日(日)に森をテーマにした体験活動啓発イベント「森フェス」を開催しました。

- ①森の探検隊 ②バードウォッチング ③青空絵本図書館 ④ネイチャークラフト
⑤ミニボルダリング ⑥ロープ木登り ⑦ロープアスレチック ⑧スラックライン ⑨MTB試走
⑩くぬぎの植樹体験 ⑪森の恵み(椎茸)試食会
⑫ジビエ肉(イノシシ)試食会 ⑬焼きマシュマロ ⑭プラネタリウム上映

のイベントを実施し、たくさんの方に参加していただきました。

また、大分北部地区森林・林業活性化協議会のご協力をいただき、⑩⑪⑫の活動ができました。
ありがとうございました。



生き活きオータムキャンプ

～自分で選ぶ 自分で決める～

12月7日(土)～8日(日)に生き活きオータムキャンプを開催しました。小学5年生から中学3年生を対象に16名が参加しました。「自分で選ぶ 自分で決める」をテーマにテント設営や野外炊飯、たき火や焼き芋づくりなどをしました。天気の関係で予定を変更することもありましたが、前向きに力を合わせて活動に取り組むことができました。

1日目

- テント設営
- 薪割り
- 竹飯・ちゃんこ鍋づくり
- たき火

2日目

- 朝食づくり
- モルック
- 焼き芋づくり
- 別れのつどい



○参加者の声

- ・心に残ったことは、「初対面でやさしく話しかけてくれたこと」と「みんなで活動することが楽しかった」ということです。みんなと共に活動していく内にどんどん仲よくなることができました。
- ・テントを立てられるか心配だったけど、他の人が手伝ってくれたので立てることができました。次は一人で立てられるようになりたいです。
- ・竹飯を作るために、のこぎりやナイフを使って上手にごはんが炊けてよかったです。
- ・寒かったけど、みんながしっかり自分の担当の仕事をして、できあがったちゃんこ鍋はとてもおいしかったし、頑張って作ったかいがありました。

第2回(ペットボトルロケット制作・飛行)

「香々地宇宙学校(ペットボトルロケット)」を11月16日(土)に開催しました。キットを使用してペットボトルロケットを作成し、海岸で打ち上げました。空高く打ちあがるたびに歓声が上がり、なかには100m近く飛んだペットボトルロケットもありました。「子どもも大人も楽しい時間を過ごせました」等の感想をいただきました。



第3回(望遠鏡制作ふたご座流星群観察)

12月14日(土)、香々地の美しい星空に触れる活動を通して、宇宙科学や星空への興味関心を高めるとともに、豊かな感性を育むことを趣旨に開催し、県内から11家族35名の方々に参加していただきました。

主な活動は、望遠鏡キットの作成とふたご座流星群観察でした。望遠鏡の作成では、望遠鏡の構造を学び、上手にレンズを組み合わせ、作成しました。望遠鏡には、複数のレンズがあることを学ぶことができました。当日は、満月の前日で、曇り空の中、時折見せる月の姿を望遠鏡で観察しました。

ふたご座流星群は、あいにくの曇り空で満足な観察ができませんでしたが、参加者の中には、いくつかの流れ星を見ることができたようです。



第6回ふれあいキャンプ -かかぢ de クリスマス-

12月21日(土)、22日(日)の1泊2日で不登校傾向にある子どものための「ふれあいキャンプ」を開催しました。1日目は、市販の菓子を使用したお菓子の家作りとクリスマスリース作りを行いました。メンタルフレンドと協力しながら、思い思いの作品を完成させました。2日目は風の強い日でしたが、外で「ネイチャーゲーム」を行い、香々地の季節や自然を皆で体感しました。活動後は、気に入った落ち葉を使用したしおりを作製し、おやつ焼き芋を味わいました。

-保護者アンケート-

- ・子どもが自分の気持ちややりたいことを相手に伝えることができていた。
- ・落ち着いて楽しんで参加できていた。
- ・安全な場所で自分らしさを出せる環境を作ってくれており、感謝の気持ちでいっぱいである。



メンタルフレンド:大分大学福祉健康科学部の皆さん



おいそうな「お菓子の家」ができました

～ふれあいキャンプで作ったお菓子の家をご紹介します～



メールマガジン
会員募集中！
kakadi@mamail.jp

海と星のミュージアム
大分県立香々地青少年の家
TEL: 0978-54-2096
FAX: 0978-54-2152
E-mail: a31514@pref.oita.lg.jp

